

## 「銭函風力発電所環境影響評価書案」論点整理表

## 1 騒音について

質問等	ご回答・ご見解等
(1) 調査及び予測地点について 予測地点を、調査地点から変更した理由を教示願います。 特に、調査を実施していない予測地点3（樽川地区）及び予測地点4（花畔地区）について選定の妥当性について見解をお示してください。	
(2) 予測対象風車 ア パワーレベルの出典及び風速等設定条件を教示願います。 ----- イ 1/3 オクターブバンドパワーレベル、A特性パワーレベルや距離減衰、指向特性などメーカーによる実測データを提供願います。	
(3) 予測結果について ア 風車 15 基の合成騒音の予測方法は、予測地点における合成値か、発生源における点音源合成か教示願います。 ----- イ 既存風車について、供用後の実測値と環境影響評価のデータを提供願います。	
(4) 環境保全措置について 適宜モニタリングを実施するとなっているが、定常供用時における調査頻度及び修繕・改修に伴う調査の実施など、具体的時期の見解をお示してください。	

## 2 低周波音

質問等	ご回答・ご見解等
<p>(1) 調査及び予測地点について</p> <p>予測地点5について、銭函地区内ではあるが調査地点と異なる地点に設定した理由を教示願います。</p>	
<p>(2) 調査手法について</p> <p>調査結果が参考指標値を上回っている理由を自然風の影響としているが、「低周波音測定マニュアル」（平成12年環境省）に低周波音の現況把握にあたっては、風の影響を排する旨が記載されています。</p> <p>① 風の影響のない時間帯や風の無い日に調査したか教示願います。</p> <p>② 実施した場合は、データを提供願います。</p> <p>③ 実施していない場合は、その必要性について見解をお示し下さい。</p>	
<p>(3) 調査結果について</p> <p>ア 基本的に1/3オクターブバンド音圧レベル毎の整理が必要と考えられるが、データを提供願います。</p>	
<p>イ 調査結果表 6-2-6(1), (2)に記載されている現況の「最大値」「最小値」「平均値」の算出方法を教示願います。</p>	
<p>ウ 参考指標値の出典を提供願います。</p>	
<p>(4) 予測手法について</p> <p>ア 風車の羽根と軸の交差が、15基すべて一致し、音波の位相が合成され、最大音圧レベルとなると考えられ、更に、干渉によってレベル低下が起こり、時間的に大きなレベル変動が起きると考えられるが、その場合の予測を行っているか教示願います。また、実施した場合は、データを提供願います。実施していない場合は、その必要性について見解をお示し下さい</p>	

<p>イ 予測地点が風下となった場合に、風向を考慮した予測値の補正を行っているか教示願います。実施した場合はデータを提供願います。実施していない場合は、その必要性について見解をお示してください</p>	
<p>(5) 予測対象風車 ア パワーレベルの出典及び風速等設定条件を教示願います。</p>	
<p>イ 1/3 オクターブバンド音圧レベル毎のパワーレベルや距離減衰、指向特性などメーカーによる実測データを提供願います。</p>	
<p>(6) 予測結果について ア 風車 15 基の合成低周波音の予測方法は、予測地点における合成値か、発生源における点音源合成か教示願います。  イ 既存風車について、供用後の実測値と環境影響評価のデータを提供願います。</p>	
<p>(7) 評価について 1/3 オクターブバンド音圧レベル毎に感覚閾値との比較を行っているか教示願います。また、比較データを提供願います。</p>	
<p>(8) 環境保全措置について 適宜モニタリングを実施するとなっているが、定常供用時における調査頻度及び修繕・改修等に伴う調査の実施など、具体的時期の見解をお示してください。</p>	

### 3 景観について

質問等	ご回答・ご見解等
<p>(1) 調査地点について</p> <p>ア 前田森林公園（展望ラウンジ）から風車設置予定位置方向は全く視認できないとしているが、掲載している写真は地上からの眺望であり、ラウンジ2階からの眺望を調査しているか教示願います。また、実施した場合は、データを提供願います。</p> <hr/> <p>イ 遠景の眺望点だけではなく、人が住んでいる場など、近景の視点場（眺望点）の追加について見解をお示してください。</p>	
<p>(2) 評価について</p> <p>当該事業予定地は、石狩浜の原風景に近く、多様な自然・植物が存在することから、これらの特性を勘案した環境保全目標を設定し、評価することについて見解をお示ください。</p>	